

受験者用資料（前半・ア、オ・グループ用）
（中学校、高等学校、特別支援学校中学校・高等部用）

この資料は、試験場で行うグループワークについて説明するものです。

本日のグループワークは、グループ全員で3分間の劇を考え、実演してもらいます。劇の実演に当たっては、右図のとおり、劇の構想、劇の練習、劇の実演の順に実施し、その全ての過程を評価の対象とします。

みなさんは、この資料を読み、控室内で、劇の展開、配役、動作、台詞等、劇の構想を考えてください。控室内において、劇の構想をこの資料に書き込んでおかまいません。なお、この控室内では、他の受験者と相談するなど、会話は一切してはいけません。

【課題】

次の【場面設定】において、下の【手順】に従って、演じる劇を考え、グループ全員で登場人物になりきって実際に劇を演じてください。

なお、場面設定における「中学校」を「高等学校」に置き換えてもよい。

【場面設定】

A 中学校では、「みんなが気持ちよく生活できる学校にしよう。」を目標に、生徒会が中心となって様々な取組を進めています。先日の生徒会代表委員会において、体育委員会から「グラウンドの使い方を考えることで、みんながもっと気持ちよくグラウンドを使用できるようにする」とともに、生徒が自分の行動をしっかりと考えることができる学校にしたい。」と提案がありました。

後日、体育委員会で話し合った結果、全校集会において、次のことを3分間の劇を通して伝えることになりました。

昼休憩や放課後に、サッカーボールを片付けなかったり、私物の用具を置いたままにしたりする状況があった。このことを改善していくために、自分の行動がどのようなことにつながるかを考えることの大切さを伝えたい。

【手順】

活動1：劇の構想（10分）

今の状況を改善し、「自分の行動がどのようなことにつながるかを考えることの大切さ」を伝えることのできる劇の展開を考え、配役、動作、台詞等を決めてください。

活動2：劇の練習（7分）

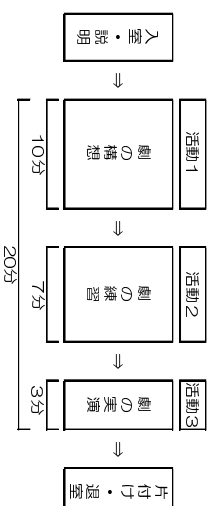
グループ全員で劇の練習を行い、劇の展開、配役、動作、台詞等を確認したり、修正したりしてください。
※必要に応じてグループの机を動かしてもよい。

活動3：劇の実演（3分）

「劇の実演を始めてください。」の合図により、劇を演じてください。

【進行・時間】

試験場内におけるグループワークの進行・時間は次のとおりです。



(1) グループワークの途中の時間については、次のとおり評定者が告知するので、指示に従うこと。

- ・ 10分経過時：「劇の練習を始めてください。」
 - ・ 15分経過時：「劇の練習は残り2分です。」
 - ・ 17分経過時：「劇の練習を終了してください。生徒が目の前にいるものとして、劇の実演を始めてください。」
- (2) 試験時間終了の合図があったら、途中であっても劇をやめること。
- (3) 劇の実演が早く終わった場合は、椅子の前に並んで待機すること。

【留意事項】

- (1) この資料は、グループワークで使用するので、試験場に入れておくこと。
- (2) 試験場に入る前に、各自の筆記用具（メモをとるのに必要な筆記用具を1本）を準備しておくこと。

【片付け・退室】

試験時間終了の合図の後、次のとおり片付け・退室の指示をします。

- (1) 机を移動した場合は、元の位置に戻すこと。
- (2) セツケン、受験者用資料（この資料）及び控室用資料は、各自セツケンのあった椅子の上に置くこと。（持ち帰らないこと。）
- (3) 片付けが終了したら退室すること。

メモ欄（必要があればメモ欄以外の余白にメモをとってもかまいません）